

国連クメール・ルージュ特別法廷支援部 (UNAKRT) では、現在、英語校正者 (Reviser, English, P4) を募集中です (応募〆切：11月29日 (金) まで)。

国連クメール・ルージュ特別法廷は、カンボジアのクメール・ルージュ政権期において、カンボジア刑法、ジェノサイド条約上の犯罪や人道に対する罪等重大な罪を犯したクメール・ルージュ政権の上級指導者及び最も重大な責任を有する者を裁くため、国連とカンボジア政府の合意に基づき設立されました。

国際法廷での業務にご関心のある方は積極的にご応募ください。

ポスト：Reviser, English (P4)

任地：カンボジア・プノンペン

業務概要：

1. 文書の翻訳校正
2. フランス語から英語への翻訳
3. 法廷内及び遠隔勤務の翻訳者、校正者、言語関連アシスタントの勤務管理
4. 言語学研究の実施及び用語集等の準備
5. 新しい用語の開発
6. 用語基準設定への参加
7. その他関連業務

学歴：ファーストレベルの学士もしくは同等の学位。翻訳、法律、または関連分野での学位であることが望ましい。

職歴：翻訳、要約、校正分野での5年以上の勤務経験。関連コンピュータソフトウェア、電子機器、データベースの使用経験。(国連での経験が望ましい) 国際または国内法廷、法律問題を取り扱う国際機関または国際・国内機関における勤務経験。

言語：クメール・ルージュ特別法廷での公用語はクメール語、英語及び仏語。本ポストでは、(勤務における主要言語として) 高度な英語力が必須。また高いフランス語力も必須。クメール語ができればなお良い。

応募の詳細は、以下の URL からご確認ください。

<https://careers.un.org/lbw/jobdetail.aspx?id=125640&Lang=en-US>